

関西大学国際部主催  
国際協力セミナー

# 「青年海外協力隊の50年 ～映画『クロスロード』 に託すこと」



よしお か い つ お  
講師：吉岡 逸夫 さん

(青年海外協力協会理事、映画プロデューサー、作家、新聞記者)

1952年、愛媛県生まれ。米国コロンビア大学大学院ジャーナリズム科修了。青年海外協力隊員としてエチオピアTV局、難民救済委員会で約3年間活動。東欧の激動、湾岸戦争、カンボジアPKO、ルワンダ内戦、アフガンやイラク戦争など68カ国を取材。93・94年東京写真記者協会賞、96年開高健賞、97年テレビ朝日やじうま大賞を受賞。

著書に「漂泊のルワンダ」(牧野出版)「なぜ日本人はイラクに行くのか」(平凡社)「小説・クロスロード」(KKロングセラーズ)など多数。キュメンタリー映画「アフガン戦場の旅」「笑うイラク魂」「戦場の夏休み」などを監督。劇映画「クロスロード」のエグゼクティブプロデューサーを務める。

オフィシャルホームページ <http://yoshi.net>

～講演内容～  
青年海外協力隊の50年を振り返り、設立のいきさつ、50年で何が変わり、何が変わらなかったのか。実際に隊員として活動して得たことや感じたこと、協力隊参加のメリットとデメリットなどと共に、日本文化の中での協力隊を解説いただきます。また、協力隊設立50年を記念して製作された映画「クロスロード」の企画意図や映画を通して伝えたいことに加え、製作の苦労や裏話などの貴重なお話をお伺いします。

11月12日(木)  
11:20～12:50  
第1学舎E501教室

事前予約不要  
どなたでも聴講して  
いただけます

関西大学国際部：  
06-6368-1174  
[http://www.kansai-u.ac.jp/  
Kokusai/](http://www.kansai-u.ac.jp/Kokusai/)